キャラクター名
硯 白鴉 (スズリ ハクア)

プレイヤー名

シンドローム	バロール エンジェルハィロゥ	**ワークス**	生徒会役員A	**カヴァー**	生徒会役員
オプショナル		**年齢**	16	**性別**	女性

覚醒	素体	**衝動**	加虐	**初期侵食率**	35 %
出自	待ち望まれた子	**経験**	組織	**邂逅**	好敵手

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	4		0			4
精神	3		0			3
社会	1		0			1

HP	25
行動値	11
(非装備時)	11
戦闘移動	16
全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	**SL**	**修正**	**技能**	**SL**	**修正**	**技能**	**SL**	**修正**	**技能**	**SL**	**修正**
白兵	1		射撃			ＲＣ	4		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：	2		芸術：			知識：			情報：UGN	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
1+2+3+4+5		0		0		
モノクローム フィール アウト	ＲＣ	3r+4	-			命中時、対象の行動値を0、ラウンド中の判定ダイスを-16個、次に受けるダメージダイスを+8個。マイナーアクションで、行動値0か判定ダイスが-12個を解除。浸蝕値17。
		0				
1+2+4+5		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲： 0　合計回避： 0

所持品	
Aランク：スペシャリスト	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
闇使い	P	N		
常世神 蝶羽	P 執着	N 敵愾心		
春日恭二	P 好奇心	N 憐憫		
クリス・ブラッフォード	P 連帯感	N 嫌気		
雲雀 宏一	P 感服	N 恐怖		
皆神あかね	P 感服	N 不信感		
朱雀愛海	P 友情	N 脅威		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
C：バロール	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：C値-Lv								
停滞空間	2	5	メジャー	視界	単体	シンドローム	-	
効果：命中時、対象の行動値は0となる。マイナーアクションで解除可。シナリオ中Lv回まで使用可。								
魔神の心臓	3	4	メジャー	-	-	シンドローム	100%	
効果：ラウンド中、対象の行なう判定ダイスを-[Lv×3]個する。マイナーアクションで解除可。								
絶対の孤独	2	3	メジャー	視界	単体	RC	-	
効果：射撃攻撃。命中時、対象の行うあらゆる判定ダイスを-[Lv+1]する。								
死神の瞳	5	3	メジャー	視界	単体	RC	-	
効果：射撃攻撃。命中した対象の次に受ける攻撃のダメージを+[Lv+2]Dする。								
闇の指先	1	7	オート	視界	単体	-	Dロイス	
効果：対象の判定直前に使用可能。その判定のC値を+1する。1ラウンド1回、1シナリオにLv回まで使用可。								
天使の外套	★	-	メジャー	至近	自身	-	-	
効果：姿を変える。								
天使の絵の具	★	-	メジャー	視界	シーン(選択)	-	-	
効果：望むものを映し出す。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

高等部1年で生徒会を務めるただの女子高生。…などという事はなく、2年前までFHの駒として社会の闇の中を生きてきたオーヴァードである。
元々はUGNに対抗する為、調整され生み出されたデザイナーズチルドレンであり、その性能を生かしFHとして様々な任務を成功させていた。
が、とある作戦の最終段階にて1人のオーヴァードに敗れ、地に伏せる事となった。

目が覚めるとそこはUGNの保護施設であり、『遂にこの生にも終わりが来るのか…』と覚悟していた所だったのだが話は予想外の方向へ転がった。
色々とややこしい処理はあったが、結果としてとんとん拍子で話は進んでいき、監視…という名目もあるが、オーヴァードアカデミアに通わされることとなった。

このような日々にまだまだ困惑することも多いが、今は適度に普通の日常…というものを楽しみつつ、
あの時自身に膝をつかせたオーヴァードに対し正面から打ち勝つ為に、日々自身の能力を磨いている。